

虫食い筆算 発てん② (数字カードで 筆算を 作ろう)

なまえ _____

小3~4/カードを おく 場所を 考える 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{4} \\ \boxed{5} \boxed{7} \boxed{8} \\ + \\ \boxed{7} \boxed{4} \boxed{1} \\ \boxed{8} \boxed{5} \boxed{2} \\ \hline \boxed{1} \boxed{5} \boxed{9} \boxed{3} \end{array}$$

見つけた 目あてに合わせて、2まいずつ 同じ ^{くらい} 位におく

いちばん 大きい 答え : 大きい 2まい (8と 7) を 百の位、

つぎの 2まい (5と 4) を 十の位、のこり (2と 1) を 一の位

同じ ^{くらい} 位の 2まいを 入れかえても 答えは 同じ (841+752 も 1593)

きまり ・カードは 1回ずつ 全部 使う

・答えの 数が 同じなら、式は どれでも 正しい

・どちらの 数も 百の位に 0は おけない

・答えが 3けたの ときは 千の位を 空ける

カードを □に 書いて 筆算を 作り、答えを 書こう。使った カードに ×を つけて よい。

A いちばん 大きく・小さく

A1 千の位 ^{くらい} 百の位 ^{くらい} 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} 答えを いちばん 大きく

				2	3	5
				6	8	9

くり上がり □ □ 答え

A2 千の位 ^{くらい} 百の位 ^{くらい} 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} 答えを いちばん 小さく

				0	2	3
				5	7	9

くり上がり □ □ 答え

B 答えを 1000 ぴつたり

B1 千の位 ^{くらい} 百の位 ^{くらい} 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} 答えを 1000 ぴつたり

				2	3	4
				5	6	8

くり上がり □ □ 答え

B2 千の位 ^{くらい} 百の位 ^{くらい} 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} 答えを 1000 ぴつたり

				0	2	4
				5	8	9

くり上がり □ □ 答え

C 答えを 1000に いちばん 近く (目あてを こえても よい)

C1 千の位 ^{くらい} 百の位 ^{くらい} 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} 1000に いちばん 近く

				1	2	5
				6	8	9

くり上がり □ □ 答え

C2 千の位 ^{くらい} 百の位 ^{くらい} 十の位 ^{くらい} 一の位 ^{くらい} 1000に いちばん 近く

				1	3	4
				6	7	8

くり上がり □ □ 答え

ヒント : まず 百の位・十の位・一の位 ^{くらい} ^{くらい} ^{くらい} におく 2まいずつの 組を 考えよう。



虫食い筆算 発てん②（数字カードで 筆算を 作ろう）その2

なまえ _____

小3～4／目あての 数を見て カードの おきかたを 決める 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{4} \\ \boxed{5} \boxed{7} \boxed{8} \\ + \\ \boxed{1} \boxed{7} \boxed{5} \\ \boxed{2} \boxed{4} \boxed{8} \\ \hline \boxed{1} \boxed{1} \\ \boxed{4} \boxed{2} \boxed{3} \end{array}$$

れい カード 1・2・4・5・7・8 で 作った 筆算の 1つ (175+248)

- きまり
- ・カードは 1回ずつ 全部 使う
 - ・どちらの 数も 百の位に 0は おけない
 - ・答えの 数が 同じなら、式は どれでも 正しい
 - ・答えが 3けたの ときは 千の位を 空ける

目あてに 合わせて カードを □に 書いて 筆算を 作り、右の □に 書こう。使った カードに ×をつけて よい。

A

A1 千の位 百の位 十の位 一の位

1500に いちばん 近く
(こえても よい)

1	2	4
6	8	9

答え

--	--	--	--

A2 千の位 百の位 十の位 一の位

答えを 900 ぴったり

0	2	3
5	8	9

答え

--	--	--	--

B

B1 千の位 百の位 十の位 一の位

1400 ぴったりで
上の 数を いちばん 大きく

2	3	4
6	8	9

上の 数

--	--	--	--

B2 千の位 百の位 十の位 一の位

800に いちばん 近く
(こえても よい)

1	3	5
6	8	9

答え

--	--	--	--

C

C1 千の位 百の位 十の位 一の位

答えを 1200 ぴったり

2	3	4
5	7	9

答え

--	--	--	--

C2 千の位 百の位 十の位 一の位

1100 ぴったりで
上の 数を いちばん 小さく

0	3	4
6	7	9

上の 数

--	--	--	--

たしかめ：6まいの カードを 全部 使ったか 見よう。



虫食い筆算 発てん②（数字カードで 筆算を 作ろう） その3

なまえ _____

小3～4/0の カードが ある 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{4} \\ \boxed{5} \boxed{7} \boxed{8} \\ + \\ \boxed{1} \boxed{7} \boxed{5} \\ \boxed{2} \boxed{4} \boxed{8} \\ \hline \boxed{} \boxed{} \boxed{} \boxed{} \end{array}$$

れい カード 1・2・4・5・7・8 で 作った 筆算の 1つ (175+248)

きまり ・カードは 1回ずつ 全部 使う

- ・どちらの 数も 百の位に 0は おけない
- ・答えの 数が 同じなら、式は どれでも 正かい
- ・答えが 3けたの ときは 千の位を 空ける
- ・「1000を こえない」は 1000か 1000より 小さい
- ・「1000 いじょう」は 1000か 1000より 大きい

きまりに 合う 答えに なるように カードを □に 書いて、筆算を 作ろう。だん の 見出しを よく 読もう。

A 1000を こえない 中で いちばん 大きい 答え

A1

千の位	百の位	十の位	一の位

+

千の位	百の位	十の位	一の位

くり上がり □ □

千の位	百の位	十の位	一の位

答え

千の位	百の位	十の位	一の位
0	2	3	
4	8	9	

A2

千の位	百の位	十の位	一の位

+

千の位	百の位	十の位	一の位

くり上がり □ □

千の位	百の位	十の位	一の位

答え

千の位	百の位	十の位	一の位
0	1	3	
5	6	9	

B 1000 いじょうの 中で いちばん 小さい 答え

B1

千の位	百の位	十の位	一の位

+

千の位	百の位	十の位	一の位

くり上がり □ □

千の位	百の位	十の位	一の位

答え

千の位	百の位	十の位	一の位
0	1	5	
6	7	9	

B2

千の位	百の位	十の位	一の位

+

千の位	百の位	十の位	一の位

くり上がり □ □

千の位	百の位	十の位	一の位

答え

千の位	百の位	十の位	一の位
0	2	3	
5	6	8	

C 0の カードに 気をつけて 答えの 一の位を 0にして いちばん 大きく

C1

千の位	百の位	十の位	一の位

+

千の位	百の位	十の位	一の位

くり上がり □ □

千の位	百の位	十の位	一の位

答え

千の位	百の位	十の位	一の位
0	1	3	0
5	8	9	0

C2

千の位	百の位	十の位	一の位

+

千の位	百の位	十の位	一の位

くり上がり □ □

千の位	百の位	十の位	一の位

答え

千の位	百の位	十の位	一の位
0	2	5	0
6	8	9	0

たしかめ：作った 筆算の 答えが きまりに 合うか、見出しの 文を 読み直そう。



なまえ _____

ひづけ

れい カード 1・2・3・4・5・6 で 1000 は できる？ → できない

1	2	3
4	5	6

しくみ 一の位の 2まいの 和が 10、十の位と 百の位の 2まいの 和が 9 だと 1000 になる

わけ 一の位で 10 になる 2 まいは 4 と 6 だけ。のこりの $1 \cdot 2 \cdot 3 \cdot 5$ に 和が 9 の 2 まいは ない

きまり ・カードは 1回ずつ 全部 使う

・作れないときは「できない」と書く

- ・ どちらの数も 百の位に 0 は おけない

・作れたら 式は どれでも 正かい

1000が作れるか考えよう。作れたら筆算を作り、作れないときは「できない」とわけを書こう。

A 1000が できるか 考えよう

A1

	千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり

--	--	--	--

答えを 1000 びったり

1	2	4
5	7	9

答え

A2

	千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり

--	--	--	--

答えを 1000 ぴつたり

0	2	4
6	7	9

答え

--

B 1000ができるか 考えよう（できないときだけわけを書く）

B1

	千の位	百の位	十の位	一の位

1000にできる？

0	1	4
6	8	9

答え

B2

	千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり

--	--	--	--

1000にできる？

0	1	3
5	6	8

答え

わけ わけ

C 1000に いちばん 近く（目あてを こえても よい）。できない ときは わけも 書こう

C1

	千の位 くらひ	百の位 くらひ	十の位 くらひ	一の位 くらひ

+

くり上がり

1000にいちばん近く

0	1	3
4	8	9

答え

C2

	千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり

--	--	--	--

1000にいちばん近く

2	3	5
6	7	9

答え

わけ わけ

ヒント：まず一の位に和が 10 になる 2 まいがあるかさがそう。

わけのかき方① 一の位で 10 になる 2まいがない。

わけの かき方② 一の位で 10 になる 2 まいは ○ と ○ だけ。のこりに 和が 9 の 2 まいは ない。



虫食い筆算 発てん②（数字カードで 筆算を 作ろう）その5

なまえ _____

小3～4／カードを 自分で えらんで 1000を 作る 6もん

ひづけ _____

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

カード 0～9の 10まいが 1まいずつ ある（同じ 数字は 2回 使えない）

- きまり**
- ・ 6まいを えらんで 1回ずつ 使う
 - ・ 答えは いつも 1000
 - ・ いちばん 上の 位に 0は おけない
 - ・ どちらも 3けたの 数

6まいを えらんで □に 書き、答えが 1000の 筆算を 作ろう。使った カードに ×を つけて よい。

A 6まいを えらんで 1000に しよう

A1

千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり □ □

1	0	0	0
---	---	---	---

すきな 6まいを えらぶ

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

A2

千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり □ □

1	0	0	0
---	---	---	---

0の カードを つかう

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

B つかえない カードが ある

B1

千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり □ □

1	0	0	0
---	---	---	---

9の カードは つかわない

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

B2

千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり □ □

1	0	0	0
---	---	---	---

4の カードは つかわない

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

C たされる数に きまりが ある

C1

千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり □ □

1	0	0	0
---	---	---	---

たされる数（上の数）を いちばん 大きく

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

C2

千の位	百の位	十の位	一の位

+

くり上がり □ □

1	0	0	0
---	---	---	---

たされる数を 100～199に する

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

ヒント：一の位の 2まいの 和が 10、十の位と 百の位の 2まいの 和が 9 になる 組を 作ろう。
たしかめ：作った 式を 足して、答えが 1000に なるか たしかめよう。



虫食い筆算 発てん② (数字カードで 筆算を 作ろう) 【こたえ】

なまえ _____

小3~4/カードを おく 場所を 考える 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{4} \\ \boxed{5} \boxed{7} \boxed{8} \\ + \\ \boxed{7} \boxed{4} \boxed{1} \\ \boxed{8} \boxed{5} \boxed{2} \\ \hline \boxed{1} \boxed{5} \boxed{9} \boxed{3} \end{array}$$

見つけた 目あてに合わせて、2まいずつ 同じ 位くらひにおく

いちばん 大きい 答え : 大きい 2まい (8と 7) を 百の位くらひ、

つぎの 2まい (5と 4) を 十の位くらひ、のこり (2と 1) を 一の位くらひ

同じ 位の 2まいを 入れかえても 答えは 同じ (841+752 も 1593)

きまり ・カードは 1回ずつ 全部 使う

・答えの 数が 同じなら、式は どれでも 正しい

・どちらの 数も 百の位くらひに 0は おけない

・答えが 3けたの ときは 千の位くらひを 空ける

カードを □に 書いて 筆算を 作り、答えを 書こう。使った カードに ×をつけて よい。

A いちばん 大きく・小さく

A1 千の位くらひ 百の位くらひ 十の位くらひ 一の位くらひ 答えを いちばん 大きく

$$\begin{array}{r} \boxed{8} \boxed{5} \boxed{2} \\ \boxed{9} \boxed{6} \boxed{3} \\ + \\ \hline \text{くり上がり} \boxed{1} \boxed{} \\ \boxed{1} \boxed{8} \boxed{1} \boxed{5} \end{array}$$

答え ほかに 3通り

1815

A2 千の位くらひ 百の位くらひ 十の位くらひ 一の位くらひ 答えを いちばん 小さく

$$\begin{array}{r} \boxed{2} \boxed{0} \boxed{7} \\ \boxed{3} \boxed{5} \boxed{9} \\ + \\ \hline \text{くり上がり} \boxed{} \boxed{1} \\ \boxed{} \boxed{5} \boxed{6} \boxed{6} \end{array}$$

答え ほかに 3通り

566

B 答えを 1000 ぴつたりに

B1 千の位くらひ 百の位くらひ 十の位くらひ 一の位くらひ 答えを 1000 ぴつたり

$$\begin{array}{r} \boxed{3} \boxed{4} \boxed{2} \\ \boxed{6} \boxed{5} \boxed{8} \\ + \\ \hline \text{くり上がり} \boxed{1} \boxed{1} \\ \boxed{1} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{0} \end{array}$$

答え ほかに 7通り

1000

B2 千の位くらひ 百の位くらひ 十の位くらひ 一の位くらひ 答えを 1000 ぴつたり

$$\begin{array}{r} \boxed{4} \boxed{0} \boxed{2} \\ \boxed{5} \boxed{9} \boxed{8} \\ + \\ \hline \text{くり上がり} \boxed{1} \boxed{1} \\ \boxed{1} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{0} \end{array}$$

答え ほかに 3通り

1000

C 答えを 1000に いちばん 近く (目あてを こえても よい)

C1 千の位くらひ 百の位くらひ 十の位くらひ 一の位くらひ 1000に いちばん 近く

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{5} \\ \boxed{8} \boxed{6} \boxed{9} \\ + \\ \hline \text{くり上がり} \boxed{} \boxed{1} \\ \boxed{} \boxed{9} \boxed{9} \boxed{4} \end{array}$$

答え ほかに 3通り

994

C2 千の位くらひ 百の位くらひ 十の位くらひ 一の位くらひ 1000に いちばん 近く

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{3} \boxed{4} \\ \boxed{8} \boxed{6} \boxed{7} \\ + \\ \hline \text{くり上がり} \boxed{1} \boxed{1} \\ \boxed{1} \boxed{0} \boxed{0} \boxed{1} \end{array}$$

答え ほかに 7通り

1001

丸つけの めやす (「ほかに ○通り」は 上下を 入れかえた 式を 同じ 式と 数えた 数)

式は 1れいです。□ カードを 1回ずつ 使った □ どちらの 数も 百の位くらひに 0が ない □ 答えの 数が 合う の 3つが 全部 できて いれば 正しい。

A2 は 0を 百の位くらひに おけないので 十の位へ。B は 一の位で 10、十の位と 百の位は くり上がりを入れて 10に なるよう 9を 作る。

C1 は 一の位で 10を 作ると のこりで 十の位の 9が 作れず 1000に ならない → 994。C2 も 1000は 作れず、一の位を 11にして 1001。

虫食い筆算 発てん② (数字カードで 筆算を 作ろう) その2【こたえ】

なまえ _____

小3～4/目あての 数を見て カードの おきかたを 決める 6もん

ひづけ _____

$$\begin{array}{r} \boxed{1} \boxed{2} \boxed{4} \\ \boxed{5} \boxed{7} \boxed{8} \\ + \\ \boxed{1} \boxed{7} \boxed{5} \\ \boxed{2} \boxed{4} \boxed{8} \\ \hline \boxed{1} \boxed{1} \\ \boxed{4} \boxed{2} \boxed{3} \end{array}$$

れい カード 1・2・4・5・7・8 で作った 筆算の 1つ (175+248)

- きまり
- ・カードは 1回ずつ 全部 使う
 - ・どちらの 数も 百の位に 0は おけない
 - ・答えの 数が 同じなら、式は どれでも 正しい
 - ・答えが 3けたの ときは 千の位を 空ける

目あてに 合わせて カードを □に 書いて 筆算を 作り、右の □に 書こう。使った カードに ×をつけて よい。

A _____

A1

千の位	百の位	十の位	一の位
6	1	2	
8	9	4	
くり上がり 1			
1	5	0	6

1500に いちばん 近く (こえても よい)

1	2	4
6	8	9

答え ほかに 3通り

1	5	0	6
---	---	---	---

1506

A2

千の位	百の位	十の位	一の位
3	0	2	
5	9	8	
くり上がり 1 1			
	9	0	0

答えを 900 ぴったり

0	2	3
5	8	9

答え ほかに 3通り

0	2	3
---	---	---

900

B _____

B1

千の位	百の位	十の位	一の位
9	6	8	
4	3	2	
くり上がり 1 1			
1	4	0	0

1400 ぴったりで 上の 数を いちばん 大きく

2	3	4
6	8	9

上の 数 これだけ

2	3	4
---	---	---

968

B2

千の位	百の位	十の位	一の位
1	3	8	
6	5	9	
くり上がり			
	7	9	7

800に いちばん 近く (こえても よい)

1	3	5
6	8	9

答え ほかに 3通り

1	3	5
---	---	---

797

C _____

C1

千の位	百の位	十の位	一の位
2	4	3	
9	5	7	
くり上がり 1 1			
1	2	0	0

答えを 1200 ぴったり

2	3	4
5	7	9

答え ほかに 3通り

2	3	4
---	---	---

1200

C2

千の位	百の位	十の位	一の位
3	0	4	
7	9	6	
くり上がり 1 1			
1	1	0	0

1100 ぴったりで 上の 数を いちばん 小さく

0	3	4
6	7	9

上の 数 これだけ

0	3	4
---	---	---

304

丸つけの めやす (「ほかに ○通り」は 上下を 入れかえた 式を 同じ 式と 数えた 数)

式は 1れいです。□ カードを 1回ずつ 使った □ どちらの 数も 百の位に 0が ない □ 答えの 数が 合う の 3つが 全部 できて いれば 正しい。

A2・C1 (ぴったり) は 一の位10・十の位9・百の位は 8・11 (くり上がりの 1を 入れて 目あてに なる)。

A1・B2 は 目あての 数が 作れず、A1 は 1506、B2 は 797 が いちばん 近い (目あてを こえても よい)。

B1 は 1400ぴったりの 式の中 で 上の 数が いちばん 大きい 968+432、C2 は 1100ぴったりで いちばん 小さい 304+796。

1	2	4	+	1	7	5
5	7	8		2	4	8
				1	1	
				4	2	3

れい カード 1・2・4・5・7・8 で 作った 筆算の 1つ (175+248)

きまり ・カードは 1回ずつ 全部 使う

・どちらの 数も 百の位に 0は おけない

・答えの 数が 同じなら、式は どれでも 正しい

・答えが 3けたの ときは 千の位を 空ける

・「1000を こえない」は 1000か 1000より 小さい

・「1000 いじょう」は 1000か 1000より 大きい

きまりに 合う 答えに なるように カードを □に 書いて、筆算を 作ろう。だん の 見出しを よく 読もう。

A 1000を こえない 中で いちばん 大きい 答え

A1

千の位	百の位	十の位	一の位
	3	8	0
+	4	9	2
くり上がり 1			
	8	7	2

1000を こえない 中で
いちばん 大きく

0	2	3
4	8	9

答え ほかに 3通り

8	7	2
---	---	---

A2

千の位	百の位	十の位	一の位
	3	0	1
+	6	9	5
くり上がり			
	9	9	6

1000を こえない 中で
いちばん 大きく

0	1	3
5	6	9

答え ほかに 3通り

9	9	6
---	---	---

B 1000 いじょうの 中で いちばん 小さい 答え

B1

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	0	6
+	9	5	7
くり上がり			
1	0	6	3

1000 いじょうで
いちばん 小さく

0	1	5
6	7	9

答え ほかに 3通り

1	0	6	3
---	---	---	---

B2

千の位	百の位	十の位	一の位
	3	2	0
+	6	8	5
くり上がり 1			
1	0	0	5

1000 いじょうで
いちばん 小さく

0	2	3
5	6	8

答え ほかに 3通り

1	0	0	5
---	---	---	---

C 0の カードに 気をつけて 答えの 一の位を 0にして いちばん 大きく

C1

千の位	百の位	十の位	一の位
	5	0	1
+	8	3	9
くり上がり			
1	3	4	0

答えの 一の位を 0にして
いちばん 大きく

0	1	3
5	8	9

答え ほかに 3通り

1	3	4	0
---	---	---	---

C2

千の位	百の位	十の位	一の位
	6	0	2
+	9	5	8
くり上がり			
1	5	6	0

答えの 一の位を 0にして
いちばん 大きく

0	2	5
6	8	9

答え ほかに 3通り

1	5	6	0
---	---	---	---

丸つけの めやす (「ほかに ○通り」は 上下を 入れかえた 式を 同じ 式と 数えた 数)

式は 1れいです。□ カードを 1回ずつ 使った □ どちらの 数も 百の位に 0が ない □ 答えの 数が 合う の 3つが 全部 できて いれば 正しい。

A は 1000を こえない 数。A1 は 9を 百の位に おくと 1000を こえるので 十の位か 一の位へ (872)。A2 は 996。

B1 は 1000に いちばん 近い 数が 955 (1000より 小さい) でも だめ。1000 いじょうで いちばん 小さい 数は 1063。

C は 一の位を 0に する → 一の位の 2まいの 和は 10、0の カードは 十の位へ。

1 2 3
4 5 6

れい カード 1・2・3・4・5・6 で 1000は できる? → できない

しくみ 一の位の 2まいの 和が 10、十の位と 百の位の 2まいの 和が 9 だと 1000になる

わけ 一の位で 10になる 2まいは 4と 6だけ。のこりの 1・2・3・5に 和が 9の 2まいは ない

きまり ・カードは 1回ずつ 全部 使う

・どちらの 数も 百の位に 0は おけない

・作れない ときは「できない」と 書く

・作れたら 式は どれでも 正かい

1000が 作れるか 考えよう。作れたら 筆算を 作り、作れない ときは「できない」と わけを 書こう。

A 1000が できるか 考えよう

A1

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	4	1
+	7	5	9
くり上がり	1	1	
1	0	0	0

答えを 1000 ぴったり

1	2	4
5	7	9

答え ほかに 7通り

1000

A2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	0	4
+	7	9	6
くり上がり	1	1	
1	0	0	0

答えを 1000 ぴったり

0	2	4
6	7	9

答え ほかに 3通り

1000

B 1000が できるか 考えよう (できない ときだけ わけを 書く)

B1

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	0	4
+	8	9	6
くり上がり	1	1	
1	0	0	0

1000に できる?

0	1	4
6	8	9

答え ほかに 3通り

1000

B2

千の位	百の位	十の位	一の位
+			
くり上がり			

1000に できる?

0	1	3
5	6	8

答え

できない

わけ _____

わけ 一の位で 10になる 2まいが ない。

だから 十の位や 百の位を 考えなくても 1000は できない。

C 1000に いちばん 近く (目あてを こえても よい)。できない ときは わけも 書こう

C1

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	0	3
+	8	9	4
くり上がり			
	9	9	7

1000に いちばん 近く

0	1	3
4	8	9

答え ほかに 3通り

997

わけ 一の位で 10になる 2まいは 1と 9だけ。

のこりの 0・3・4・8に 和が 9の 2まいは ない。

C2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	3	5
+	7	6	9
くり上がり	1	1	
1	0	0	4

1000に いちばん 近く

2	3	5
6	7	9

答え ほかに 7通り

1004

わけ 一の位で 10になる 2まいは 3と 7だけ。

のこりの 2・5・6・9に 和が 9の 2まいは ない。

丸つけの めやす (「ほかに ○通り」は 上下を 入れかえた 式を 同じ 式と 数えた 数)

式は 1れいです。作れた 問題は □ カードを 1回ずつ 使った □ どちらの 数も 百の位に 0が ない □ 答えが 1000 の 3つが 全部 できて いれば 正かい。
作れない 問題は「できない」と わけを 書く。わけは「一の位で 10が 作れない」か「10は 作れても 十の位で 9が 作れない」。

B1 は 作れる 問題。B2 は かき方①、C1・C2 は かき方②。いちばん 近い 答えは C1 が 997、C2 が 1004。

0	1	2	3	4
5	6	7	8	9

カード 0~9の 10まいが 1まいずつ ある (同じ 数字は 2回 使えない)

きまり ・ 6まいを えらんで 1回ずつ 使う

・ 答えは いつも 1000

・ いちばん 上の 位に 0は おけない

・ どちらも 3けたの 数

6まいを えらんで □に 書き、答えが 1000の 筆算を 作ろう。使った カードに ×を つけて よい。

A 6まいを えらんで 1000に しよう

A1

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	4	3
+	8	5	7
くり上がり 1 1			
1	0	0	0

すきな 6まいを
えらぶ

0 1 2 3 4

5 6 7 8 9

ほかに 71通り

A2

千の位	百の位	十の位	一の位
	3	0	2
+	6	9	8
くり上がり 1 1			
1	0	0	0

0の カードを
つかう

0 1 2 3 4

5 6 7 8 9

ほかに 23通り

B つかえない カードが ある

B1

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	2	4
+	8	7	6
くり上がり 1 1			
1	0	0	0

9の カードは
つかわない

0 1 2 3 4

5 6 7 8 9

ほかに 23通り

B2

千の位	百の位	十の位	一の位
	2	3	1
+	7	6	9
くり上がり 1 1			
1	0	0	0

4の カードは
つかわない

0 1 2 3 4

5 6 7 8 9

ほかに 15通り

C たされる数に きまりが ある

C1

千の位	百の位	十の位	一の位
	8	9	7
+	1	0	3
くり上がり 1 1			
1	0	0	0

たされる数 (上の数) を
いちばん 大きく

0 1 2 3 4

5 6 7 8 9

これだけ

C2

千の位	百の位	十の位	一の位
	1	2	6
+	8	7	4
くり上がり 1 1			
1	0	0	0

たされる数を
100~199に する

0 1 2 3 4

5 6 7 8 9

ほかに 15通り

丸つけの めやす (「ほかに ○通り」は 上下を 入れかえた 式を 同じ 式と 数えた 数)

答えは ひとつでは ありません。次の □を 全部 たしかめて 合って いれば 正かい (れいの 式は 1つ)。

□ カードは 1まいずつ (同じ 数字が 2回 ない) □ 答えが 1000 □ たされる数・たす数が 3けた □ きまりに 合う

□ 一の位の 和が 10、十の位と 百の位の 和が 9に なっている。C1 は 897+103の 1通りだけ (百の位に 9は おけない)。

「ほかに ○通り」は 上下を 入れかえた 式を 同じ 式と 数えた 数 (C2 は たされる数が 100~199に なる 式の 数)。